

## 財政収支改善目標達成のための取り組み

### (1) 歳入の確保等

見込額 約 73 億円

県税等の収入未済額の縮減	滋賀地方税滞納整理機構の設置
県有財産の有効活用(含売却)や広告収入の確保	3年間で約 73 億円
県税収入の安定的な確保に向けた企業誘致 等産業の振興策の適切な実施	計画的に推進
ふるさと滋賀を応援してもらうための仕組みづくり	条例の制定
使用料手数料等の見直し	順次見直し
行政サービスに見合う税財源の確保に向けた 国に対する強力な要請	強力に要請

#### 県税等の収入未済額の縮減

滋賀地方税滞納整理機構の設置

県税滞納額や貸付金等の未納額について、徴収対策を強化し、収入未済額の縮減に向けて、計画的に取り組みます。特に県税滞納額の縮減については、滋賀地方税滞納整理機構を設置して強力に取り組みます。

#### 県有財産の有効活用(含売却)や広告収入の確保

3年間で約 73 億円

(20年度は約 48 億円)

#### ア 県有財産の有効活用や売却等

県有財産の有効活用を図るとともに、将来にわたっても利用計画がない県有財産については、計画的な売却に努めます。

(売却の主なもの)

- ・旧短期大学農業部(草津市)
- ・旧農業総合センター農業試験場湖西試験地(高島市)
- ・旧近江八幡市家畜市場(近江八幡市)

#### イ 広告収入の確保

県のホームページや納税通知書への広告掲載、さらには公共施設への広告掲示やネーミングライツ販売など広告収入の確保に向けて、積極的に取り組みます。

県税収入の安定的な確保に向けた企業誘致等  
産業の振興策の適切な実施

計画的に推進

将来にわたって安定的な税収を確保するため、工場や物流拠点施設、研究所等の誘致を積極的に行うとともに、県内企業の活性化などにより税源基盤の拡充に取り組みます。

ふるさと滋賀を応援してもらうための仕組みづくり

条例の制定

本県に対する寄付が促進されるよう「ふるさと滋賀」を応援したいという方の思いを実現する仕組みをつくるとともに、全国にアピールし滋賀ファンを増やします。

使用料手数料等の見直し

順次見直し

県立施設については、サービス提供の充実を図りつつ、効率的な運営に努める中で施設を維持管理するために必要な経費について、受益者負担の原則に基づき、利用者に一定負担いただくこととし、使用料等の計画的な改定を行います。

また、手数料についても、同様に所要の事務経費に見合うように改定します。

行政サービスに見合う税財源の確保に向けた  
国に対する強力な要請

強力に要請

全国知事会をはじめとする地方六団体や他の地方団体と連携して、地方一般財源の確保を国に強く働きかけます。